

韮山城跡本城部本丸での説明の様子

韮山城跡のアピールのために

5月18日韮山城跡ガイド実地研修を開催

伊豆の国歴史ガイドの会および伊豆の国外国語ガイドの会の会員を対象とした実地研修が、韮山城跡の本城部(韮山城跡の中心部分)である龍城山で開催されました。令和7年度の国史跡指定に向けての取り組みが進められている韮山城跡は、今後、ガイド需要もより高まることが想定されます。研修では、来訪者に対する説明事項やポイントの情報が共有され、実地研修ならではの学びを得ることができました。

豊かな水の恵に感謝

5月19日「水神祭」が開催されました

水神祭は、豊かな水の恵みへの感謝と、水の安定供給・水道工事の安全を祈願することを目的に、毎年開催されています。神主によるおはらい・祝詞奏上や、関係者らによる玉串拝礼などの後、上下水道協同組合の佐藤理事長は「全国的な水道設備の老朽化が進んでいる。豊かな水の供給の維持・管理に努めたい」と話し、市長は「安心でおいしい水を安定的に供給できるのは皆さまの協力のおかげ」と感謝を述べました。



神主によるおはらい



鎌倉幕府を支えた義時と政子を学ぶ

5月29日歴史講座「義時と政子」を開催

友好都市交流協会は、あやめ会館で歴史講座「義時と政子-鎌倉幕府を支えた北条氏の姉弟-」を開催しました。講師を務めたのは、鎌倉歴史文化交流館学芸員の山本みなみさん。現在放送中の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の中心人物である北条義時と政子の人物像や、鎌倉幕府の中でどのような役割を果たしていたかについて解説しました。この日は、市内外から約120人が参加し、山本さんの話を熱心に聞いていました。

愛称は「かのん」と「べりる」

5 月 30 日 LOVOT をいずのくに特命大使に任命

家族型ロボット「LOVOT」を、市の知名度向上や市民郷土愛を育むことを目的に、いずのくに特命大使に任命しました。LOVOTは、市と包括連携協定を結んでいる(株)キョウデンプレシジョンより寄贈されたもので、これまで市民へのお披露目や、愛称の募集を行ってきました。この日は、愛称が柴田泉さん(南條)考案の「かのん」と「べりる」に決定したことを発表しました。





教育長に寄贈する沼津信用金庫の髙嶋常務理事(右)

子どもの安全を願って

5月9日沼津信用金庫から入学祝い品の寄贈

沼津信用金庫から、令和4年度の市内小学1年生359人を対象に、クリアファイル・ポケットティッシュ・防災ハンドブックの3点が寄贈されました。クリアファイルとポケットティッシュには、防犯標語「いかのおすし」が記され、児童の防犯意識を高めるものになっています。増田教育長は、「大いに活用させていただき、子どもたちの防犯・防災に役立てたいと思います」とお礼の言葉を述べました。

花壇で大河ドラマ館を盛り上げる

5月15日大河ドラマ館おもてなし花壇リニューアル

韮山時代劇場に設置された大河ドラマ館の「おもてなし花壇」のリニューアルが実施されました。花咲く伊豆の国推進協議会メンバーのほか、市民や市役所職員の有志約35人が参加しました。花壇には、韮山高校美術部の花火をイメージしたデザインをもとにマリーゴールドやベコニア、アメリカンブルーなど、約2,200株が植栽されました。



花壇の植え替えを行う参加者

訓練礼式では息の合った動きを披露

日頃の訓練の成果を披露

5月15日伊豆の国市消防団が春季演習を実施

伊豆の国市消防団が、韮山運動公園で春季演習を行いました。団員は、訓練礼式で日頃の訓練の成果を披露。息の合った動きに、団員の有事の際の頼もしさが実感できる演習となりました。審査の結果、第9~12分団(大仁地区)が優勝しました。また、演習の後には、水防訓練を実施。土のうの作り方や積み方を確認し、水害に備えました。

交通安全で身を守る

5月17日バスの乗り方教室に参加

伊豆箱根バス三島営業所で、長岡北小学校の2年生がバスの乗り方教室に参加しました。一人一人が実際にバスの運転席に乗り込み、ミラーで見るとどこに死角が発生するのか、バスが曲がるときには、大きな内輪差が発生することなどを学びました。交通安全指導員は、「命を守るためにバスのことを知ってほしい」と呼びかけました。バスの乗り方教室は、市内全ての小学校で開催される予定です。



運転手の目線で死角をチェックする参加者

25 2022.7.1 **Izunokuni** 24